

生活文化産業学

(第 1・3 木曜日 午後 14 時～／成徳学舎)

2013 年度前期 第 5 回

生活文化産業におけるハード／衣・食・住の連携による新たな価値創出

担当：大倉 朗寛

～講義の流れ～

1. はじめに／なぜ衣・食・住の連携が重要なのか？ (14:00～／30分)
2. 「食」の集客力について (14:30～／30分)
3. 衣・食・住の連携による新たな価値の創出 (15:00～／30分)
4. ディスカッション、まとめ (15:30～／30分)

～内容～

1. はじめに／なぜ衣・食・住の連携が重要なのか？ (14:00～／30分)

・「衣」産業

→集客力は低いが、顧客単価は中で、利益率は高い。

＝集客力： 弱 ★

＝顧客単価：中 ★★★

＝利益率： 高 ★★★★★ → 利益 (所得)：中 ★★★

・「食」産業

→集客力は強いが、顧客単価および利益率は低い。

＝集客力： 強 ★★★★★

＝顧客単価：少 ★

＝利益率： 少 ★ → 利益 (所得)：少 ★

・「住」産業

→集客力は中で、顧客単価が高く、利益率が中である。

＝集客力： 中 ★★★

＝顧客単価：高 ★★★★★

＝利益率： 中 ★★★ → 利益 (所得)：多 ★★★★★

つまり、「食」の集客力を活用して「衣」と「住」で利益 (所得) を極大化する。

2. 「食」の集客力について（14：30～／30分）

「食」の集客力については、いくつか事例研究を参照させて頂く。

- ・ 「食」によるまちおこし事例研究 - 八王子市

http://www.city.hachioji.tokyo.jp/dbps_data/_material_/localhost/soshiki/sei-sakushingishitsu/kenkyukaigi/6kenkyuuhoukoku.pdf

- ・ 食に関する取組 - 国土交通省

<http://www.mlit.go.jp/common/000060211.pdf>

- ・ つながり力で地域活性-戦略と実践- 第19回 食と観光と女性の力（1） - 瀧本徹

http://dndi.jp/25-takimoto/takimoto_19.php

3. 衣・食・住の連携による新たな価値の創出（15：00～／30分）

衣・食・住の連携が図られている事例を取り上げてさせて頂く。たとえば、無印良品で知られている良品計画は昨年9月に、衣料品や家具といった雑貨よりも特徴を打ち出しやすいついということから、カフェ併設の新型店を出店し、食品で集客を図っている。その後、今年5月には海外へ出店している。

・良品計画、食品で集客 カフェ併設の新型店：日本経済新聞 2012年9月15日
<http://www.nikkei.com/article/DGXNZO46141300U2A910C1TJ2000/>

・無印良品の飲食事業 海外初出店のお知らせ 2013年5月20日
http://ryohin-keikaku.jp/news/2013_0520.html

4. ディスカッション、まとめ (15 : 30 ~ / 30 分)